

小倉記念病院 循環器内科だより

つなぐ

Vol.8

2016.3月

私たちの暮らす街は昔、小倉藩の城下町だった。

鍛冶屋さんは鍛冶町。染物商人は紺屋町。

馬を使った輸送屋さんは馬借。魚屋さんは魚町。

街の名前は、いろんな職業が元になっている。

そんな街の一角に、とある鰻屋さんがある。

この店を営むのは女将さんと二代目の息子さん。

創業当時から継ぎ足される秘伝のタレと、

炭火でじっくり焼かれた鰻の人氣はもろろん、

話上手でかわいらしい女将さんに会うために

来店するお客も少なくない。

そんな女将が昨年、自宅で意識を失い、

当院に運ばれた。心筋梗塞だった。

幸いにも息子さんがそばにいたため、

早くにカテーテル治療を受けることができ、

大事には至らなかった。

今ではすっかり、元気な笑顔で働いている。

人は、たくさんの人たちとのつながりで生きている。

病気になるれば、街から消えるのは一つの笑顔だけではない。

いつもの暮らしをおくることが、

実はいくつもの笑顔を運んでいたりする。

「いらっしやいませ」

女将の声が、やさしく迎えてくれた。

「お会いするのはやっぱり、病院より街のほうがいいですね。」





第17回 小倉循環器 内科セミナー

参加費
無料

●日 時 / 4月7日(木) 19:00~20:20

●場 所 / 小倉記念病院 4F講堂 北九州市小倉北区浅野3-2-1

Opening Remarks

小倉記念病院 循環器内科 主任部長 安藤 献児

特別講演1

19:00~19:20 [質疑応答込20分]

「慢性心不全看護認定看護師としての役割」

座長

小倉第一病院 副院長
野坂 秀行

演者

JCHO九州病院
慢性心不全看護認定看護師
櫻井 栄子

特別講演2

19:20~20:20 [質疑応答込60分]

「急性心不全治療update-臓器うっ血をいかに治療するか?-」

座長

小倉記念病院
循環器内科 主任部長
安藤 献児

演者

日本医科大学武蔵小杉病院
循環器内科 教授
佐藤 直樹

Closing Remarks

医療法人 今渡循環器内科医院 院長 今渡 龍一郎

当日は、軽食をご準備しております。

共催/小倉記念病院 循環器内科 大塚製薬株式会社

参加
方法

4月5日(火)迄に、同封しておりますセミナー参加申込用紙に、必要事項をご記入の上、
小倉記念病院 医療連携課までFAXにてご返信ください。医療連携課 FAX.0120-020-027



いつもの暮らしに、いつものあなた

小倉記念病院

〒802-8555 北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号

TEL.093-511-2000(代表)